

SNS への書き込みの影響

1 動画教材を使うに当たって

教材のねらい

近年、SNS に他人をひぼう中傷する書き込みをしたり、本人の許可を得ないで勝手に写真を掲載したりするトラブルが発生している。本教材では、不適切な書き込みの問題点と影響を考えさせることを通して、インターネット上に情報を発信する際の責任を理解させ、インターネットを適切に利用しようとする態度を身に付けさせる。

指導観

軽い気持ちで SNS に他人のひぼう中傷を書き込んだり、本人の許可を得ないで勝手に写真を掲載したりして、トラブルになってしまう事例が後を絶たない。そこで、指導に当たっては、不適切な発言の問題点や、自分自身や他人の人生、社会に与える影響を考えさせることを通して、インターネットの特性と、インターネット上に情報を発信することの責任を理解させることが大切である。

SNS 等は使い方を間違わなければ便利なツールであり、児童生徒は、今後、様々な場面でインターネット上に情報を発信することが求められていくと考えられる。SNS 自体を危険なものとするのではなく、正しい知識に基づいて適切に利用していこうとする態度を養うことが必要である。

指導時のポイント・留意点

軽はずみな発言が本人だけでなく多くの人々に影響を与えてしまうことに気付かせた上で、そのような状況になってしまった原因を明らかにし、自分自身が今後どのように行動していくべきかを考えさせることが大切である。

特に、SNS への不適切な書き込みによってトラブルとなる原因として、インターネットの特性である「公開性」や「記録性」があることを、はじめに理解させることが大切である。その上で、日常の生活でやってはいけないことは、インターネット上でもやってはいけないのだということも含めて、インターネット上に情報を発信する際の責任について理解させる必要がある。

動画教材視聴のポイント

導入動画では、「ウソの書き込みをする」という軽はずみな行動が、少年が所属する野球チームのホームページの炎上や、書き込みをした少年の特定と批判等、大きな影響を及ぼしてしまったことに気付かせるとともに、何が問題であったのか考えさせながら視聴させる。

解説動画では、インターネットの特性や自分の将来や他人に与える影響について解説しており、インターネットを適切に利用しようとするにつなげる大切な事項について確認しながら視聴させる。

取扱い教科等

① 主たる取扱い教科等

小学校

特別活動 学級活動 (2) ウ 望ましい人間関係の形成

特別活動 学級活動 (2) カ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成

中学校

特別活動 学級活動 (2) ウ 社会の一員としての自覚と責任

特別活動 学級活動 (2) オ 望ましい人間関係の確立

特別活動 学級活動 (2) キ 心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成

② ①以外の教科等での取扱い

小学校

道徳 1 主として自分自身に関すること

道徳 4 主として集団や社会とのかかわりに関すること

中学校

技術・家庭（技術分野） D 情報に関する技術

道徳 1 主として自分自身に関すること

道徳 4 主として集団や社会とのかかわりに関すること

③ ②の教科等での取扱いのポイント

本教材は、日常のモラルの重要性という意味で、道徳において、また、インターネットの特性を踏まえた情報モラルという意味で技術・家庭（技術分野）の「D 情報に関する技術」において指導することも考えられる。

情報モラル指導モデルカリキュラム表への対応

「1. 情報化社会の倫理」

小学校 a3-1：他人や社会への影響を考えて行動する

b3-1：情報にも、自他の権利があることを知り、尊重する

中学校 a4-1：情報化社会における自分の責任や義務について考え、行動する

b4-1：個人の権利（人格権、肖像権など）を尊重する

「2. 法の理解と遵守」

小学校 c3-1：何がルール・マナーに反する行為かを知り、絶対に行わない

c3-2：「ルールや決まりを守る」ということの社会的意味を知り、尊重する

中学校 c4-1：違法な行為とは何かを知り、違法だとわかった行動は絶対に行わない

c4-2：情報の保護や取り扱いに関する基本的なルールや法律の内容を知る

「3. 安全への知恵」

小学校 d3-1：予測される危険の内容がわかり、避ける

中学校 d4-1：安全性の面から、情報社会の特性を理解する

2 モデル指導案：特別活動（学級活動）指導案

本時の目標

SNS への不適切な書き込みの問題点と影響を考えることを通して、インターネット上に情報を発信する際の責任を理解させ、インターネットを適切に利用する態度を養う。

授業実施前の準備・事前指導

使用している情報通信機器の種類、利用している SNS のサービス、SNS の使用上で困ったこと、「ウソの書き込み」を見たことがあるかなどについて事前アンケートを実施し把握しておく。結果は、表やグラフにまとめ、授業の導入部分で、SNS の魅力や便利な点を踏まえて、どのように使っていくべきかを考えるきっかけとして利用する。

学習活動	指導のポイント
<p>〔課題をつかむ：7分〕</p> <ol style="list-style-type: none"> アンケート結果を確認する。 <ul style="list-style-type: none"> SNS を使っている人がいる 見られてこまることを書かない 他人の悪口を書かない 本時の課題を理解する。 <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> インターネット上に書きこむときに気を付けることを考えよう </div> <p>〔原因を追求する：小学校 23 分，中学校 28 分〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 導入動画を視聴し，はやとさんの行動について，その問題点及び自分や周りの人への影響をワークシートに書き，全体で共有する。 <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>< 導入動画 ></p> <ul style="list-style-type: none"> はやとさんの SNS への書き込みが大きな問題を起こしてしまったお話です。はやとさんの行動の問題点や，その行動による影響に注意しながら見ましよう。 </div> <p>【問題点】</p> <ul style="list-style-type: none"> インターネット上にウソの書きこみをした くやしい気持ちをインターネットにぶつけた <p>【はやとさんとはやとさんの家族】</p> <ul style="list-style-type: none"> 野球チームをやめることになった 自たくに無言電話がかかってきた 個人情報もれた <p>【野球チームのかんとくと選手】</p> <ul style="list-style-type: none"> かんとくへのクレームがあった 多くの選手がやめてしまい，選手が減ってしまった はやとさんの行動がなぜ大きな問題に発展してしまったか，ワークシートに書き，グループで話し合い，全体で共有する。 <ul style="list-style-type: none"> インターネット上に書きこんだから 多くの人が見えるところに書きこんだから 書きこみが広がってしまったから 解説動画を視聴した後，インターネットの特性について説明を聞き，インターネット上に書き込むときに気を付けなければならないことを，ワークシートの空欄に各自で書く。 <ol style="list-style-type: none"> インターネットの特性として（公開性）があり，全世界に公開される可能性がある インターネットの特性として（記録性）があり，コピーされた内容はさくじょできない <p>〔解決法を考える：8分〕</p> <ol style="list-style-type: none"> これからインターネット上に書き込みをするときにどのようにしたらよいか考え，発表する。 <ul style="list-style-type: none"> 書きこむ前に，書きこんでもよい内容がよく確にんをする 周りの人へのえいきょうを考えて書きこみをする しょう来のことを考えて書きこみをする 	<ul style="list-style-type: none"> SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略称）という名称，サービス，利用に当たって気を付けている点等を共有する。 <ul style="list-style-type: none"> ワークシートに問題点及び自他にどのような影響を与えたか。自分の考えを書かせる。 <ul style="list-style-type: none"> インターネット上の書き込みの影響力の大きさに気付かせる。 <ul style="list-style-type: none"> インターネットの特性を説明し，ワークシートに書かせる。 SNS への書き込みには「インターネットの特性」が伴うことを理解させる。 <ul style="list-style-type: none"> 学習したことを自らの生活の中で主体的に判断し，情報社会に責任を持って参画する態度を身に付けさせる。 SNS の書き込みも日常生活と同様に他人への思いやりを持って行うことが大切であることを理解させる。

〔個人の目標を自己決定する：7分〕

7 発表の内容を参考にしながら、これから自分が気を付けることをワークシートにまとめる。

・ワークシートを持ち帰り、学校だけの学習で終わらせるのではなく、学校で話し合ったことや考えたことを家庭でも話し合うように伝える。

板書計画

インターネット上に書きこむときに気を付けることを考えよう

アンケート結果



はやとさん

なぜ大きな問題に発展してしまったか

- ・インターネット上に書きこんだから
- ・多くの人が見えるところに書きこんだから
- ・書きこみが広がってしまったから

書きこむときに気を付けなければならないこと

1. (公開性) 全世界に公開される可能性がある
2. (記録性) コピーされた内容はさくじょできない。

問題点

- ・インターネット上にウソの書きこみをした
- ・くやしい気持ちをインターネットにぶつけた

はやとさんとはやとさんの家族

- ・野球チームをやめることになった
- ・自たたくに無言電話がかかってきた
- ・個人情報もれた

野球チームのかんとくと選手

- ・かんとくへのクレームがあった
- ・多くの選手がやめてしまい、選手が減ってしまった

まとめ

- ・書きこむ前に、書きこんでもよい内容かよく確にんをする
- ・周りの人へのえいきょうを考えて書きこみをする
- ・しょう来のことを考えて書きこみをする

事後指導

①保護者からのコメントを朝の会や帰りの会等で紹介し、学んだことを振り返らせるとともに、実践の継続化につなげる。

シナリオ・スライド → p.42

インターネットの利用に関するアンケート

年 組 番 名前

- 1 家庭でインターネットを使うとき、どのような機器を使っていますか。
あてはまるもの全てに○を付けてください。

パソコン けい帯電話 スマートフォン
 ゲーム機 音楽プレイヤー タブレット端末
 その他

インターネットは利用していない → アンケートはこれで終わりです。

- 2 あなたは、SNS を使ったことがありますか。どちらかに○を付けてください。
 ある
 ない → アンケートはこれで終わりです。

- (1) 「ある」と答えた人は、どのような SNS のサービスを利用していますか。

- (2) 「ある」と答えた人は、どのようなことに気を付けて SNS を利用していますか。

- (3) 「ある」と答えた人は、ウソの書きこみを見たことがありますか。



SNS への書きこみのえいきょう

年 組 番 名前

課題

- 1 はやとさんの行動のどのような点が問題でしたか。また、はやとさんの行動によって、はやとさんとはやとさんの家族、野球チームのかんとくと選手にはどのようなことが起きたでしょうか。

【問題点】

【はやとさんとはやとさんの家族】

【野球チームのかんとくと選手】



- 2 なぜ大きな問題となってしまったのでしょうか。

- 3 インターネット上に書きこむときに気を付けなければならないことをまとめましょう。

1. インターネットの特性として () があり、全世界に公開される可能性がある
2. インターネットの特性として () があり、コピーされた内容はさくじょできない

- 4 インターネット上に書きこみをするときに、これから自分が気を付けることを書きましょう。

学んだことを家の人に伝えて話し合い、意見や感想を書いてもらいましょう。

家の人からの言葉